

株式会社西野製作所

北海道室蘭市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

機械部品のリユースを実現する環境技術カンパニーとして人材育成・企業間連携を推進し地域活性化に貢献

- 中小企業連携プロジェクトへの参画、企業間連携による地域活性化に貢献
- 社内と地域の次世代を担う人材の育成、地域雇用にも貢献
- 一貫生産体制による顧客のニーズに応える「課題解決型ビジネス」を展開

企業基本情報

所在地	北海道室蘭市中島本町1丁目11番16号
電話/FAX	0143-44-5945/0143-46-3188
URL	http://www.nishinoseisakusyo.jp/
代表者	代表取締役 西野 義人
設立	1971年
資本金	1,000万円
従業員数	39人



会社概要

1971年、室蘭市において一般産業機械部品の製作及び修理を主業務として創業し、1978年、顧客の多角化による安定的な経営を目指し新たに溶射技術を、1990年には硬質クロムめっき技術を取得し販路を拡大した。

機械加工から溶射による表面処理まで同社内で一貫加工が可能で、安定した高品質と価格競争力に強みがある。アルミダイカスト用プランジャースリーブの再生加工が可能な道内唯一の企業である。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 部材加工組立技術を活かし、新分野にチャレンジ

寒冷地に弱いとされてきたEV（電気自動車）特有の課題を克服し、徹底的な寒冷地仕様を盛り込んだEVを開発する「EVをキーコンセプトとした道内ものづくり中小企業連携プロジェクト」に参画し、部材加工組立技術を活かし、モータ・ミッションカップリング、サスペンション補強など部材加工組付けを担当した。道内ものづくり中小企業間の連携により、新分野にチャレンジしている。

同社の西野社長は地域の企業、大学、金融機関、行政等が参加する異業種交流会の役員を務めるなど、企業間連携を推進し地域活性化に貢献している。



異業種交流会：蘭参会

▶▶▶ 次世代を担う人材育成や地域雇用にも積極的に貢献

同社は未経験者でも入社してから育てることを念頭に若者の人材確保・育成に取り組んでいる。また、従業員の指導力強化に向けた勉強会を実施するなど、人を育成する仕組み作りを実施している。2016年度は未経験者2名を含む4名を地元から採用しており地域雇用にも貢献している。

胆振次世代革新塾は2010年度に、地域の若手経営者たちが経営学などを学ぶ勉強会として発足。2014年度からは西野社長がまとめ役として塾長に就任し、地域の次世代を担う人材育成を積極的に行っている。



胆振次世代革新塾

▶▶▶ 一貫生産体制を確立し、顧客の多様化に成功

設立当初は大手企業向けの機械部品等が売上げの中心を占めていたが、溶射・硬質クロムめっき等の表面処理、特殊溶接技術の導入による一貫生産体制の確立、積極的な販路開拓により顧客を多角化することに成功している。

顧客のニーズに応える「課題解決型ビジネス」を展開している。

大手自動車メーカー等からも、金属製品の再生・修理依頼を数多く受けている。



展示会等で自社技術をPR